

### 3. 2017 年度活動概要

#### 1 研究テーマと活動内容

本研究会では、Critical Thinking (以下 CT)の理論・実践を中心とした研究活動をおこなっている。今年度は、本研究会の有志による CT タスク作成に関する研究会を開催した。このタスクは、主に大学の EAP クラスで CT のスキル使用をうながすためのものである。タスク作成にあたり、タスクの基となる CT スキル・リストの吟味、そしてタスクで使用されるトピックの精選をおこなった。

上記プロジェクトとは異なる既存のタスクに関する発表が会員によっておこなわれた。同じ内容のタスクを日本語と英語でおこなった場合の違い、そしてタスク実施時間の長短における結果の質の違いに関する調査結果である。タスクをおこなう時間を長く与えられたほうが、その設問と関連しないことを書く/話す傾向がみられ、それがパフォーマンスの質に悪い影響を及ぼすことがあるという指摘があったが、これは今回作成しているタスクの制限時間に関する示唆を与えるものであった。

#### 2 今後の活動予定

今後は、上記タスクをいくつか作成した上で、そのタスクとリストの関連性、そしてそれらのタスクが妥当かどうかを調査していく予定である。会員の CT に関する興味は多岐にわたるため、理論研究、歴史研究などの発表も期待できる。研究会の成果は、JACET 国際大会を含め国内外の大会、研究会で発表したい。また研究会報告の CD-ROM や、それに相当する成果物を発行する予定である。